

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	13人
-------------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	9	1	0	13

前回の改善計画
●利用開始前よりタブレットを活用(写真等)し、情報の共有・更新をスムーズに行い、誰が対応しても変わらない支援を行えるようにする。
●利用開始時には意識的に関わりを持つことで、ご利用者の不安感を受け止めながら関係作りと情報収集を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
●タブレットの写真撮影を有効活用し、また細かな情報も記載し共有することで、職員全員が共通の支援を行うことができた。
●日常的な他愛のない会話を糸口にその方との信頼関係を構築し、パーソナルな情報を含む情報収集・共有が行えた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	8	1	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	7	2	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	7	0	1	13

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●利用者様や家族の話を傾聴し、不安を軽減できている。 ●本人や家族の方が安心してサービスを受けられるよう、挨拶や丁寧な言葉遣いで接している。 ●タブレットの使い方もみんなが以前よりも慣れてきて、スムーズな情報共有、確認ができ、支援に繋がられている。 ●タブレット内に可能な限りの情報を職員が入力しているので、情報の共有をしやすく個別でも確認ができている。 ●積極的に本人や家族と会話を行い、希望等が伝えやすい関係性を構築し、必要な情報を聞き出せたりしている。 ●情報を簡潔にまとめ、新規の利用者様でもタブレット情報で対応できている。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●日々の情報量が多く、情報を共有しきれない部分、把握しきれない部分がある。 ●利用者様の家族と関わる機会が少ない。日々の業務に追われ、利用者様に話し掛ける機会が少ないことも多かった。 ●ミーティングに参加できていない。ミーティングで決定した支援について、十分に把握していなかった ●事前情報をまとめても、情報を確認しない職員もおり、スムーズな介入ができなかったり、ミスに繋がる、ながら援助になる。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●タブレットの情報には優先度を設け、重要な情報から目を通し、職員全員が周知できるように努める。 ●利用者様との会話も大切な役割であり、日常から積極的に利用者様と会話し、その方の考え方や好み、ニーズを知るように努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00～15:00)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	13人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	4	0	13

前回の改善計画	<p>●日々のケアの関わりの中から、ご本人やご家族の思いを聞き出し、モニタリング時のアセスメントに繋げその人らしさの支援に繋げる。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>●日々のケアの中でご利用者様やご家族の言動、表情変化などから「本当に必要なニーズ」を感じ取り、それをもとにその人の独自のケアプランの作成や日常の支援を行えた。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	5	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	7	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	3	8	0	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	2	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>●体調変化に合わせて、残存機能や要望(希望)を活かした歩行練習や脳トレ、手作業などが実施できている。</p> <p>●ケアプラン等を確認して本人の目標や家族の希望を理解するように努めている。</p> <p>●利用者様主体の介助を心掛け、実施できている。</p> <p>●日常的な会話を糸口に、利用者様の生活習慣や背景、思いや感じ方を知るよう心掛けている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>●利用者様の目標が何なのかわかっていない。思いを聞き出せていない。</p> <p>●アセスメントや具体的な個別の支援に繋がっていない(入浴や排泄と言った一般的なことしかできていない)。</p> <p>●個別に行っているケアの方法等が、何のために、どのニーズに則したものか理解しきれていない部分が多い。</p> <p>●ご本人の「～したい」思いを聞き出すことが難しく、支援に繋がられていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●日々のケアの関わりの中から、ご本人やご家族の思いを聞き出し、モニタリング時のアセスメントに繋げその人らしさの支援に繋げる。 (前回の改善計画の継続)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00 ~15:00)
------------------	-----	-----------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	13人
------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	9	1	0	13

前回の改善計画
●ご利用者の変化に対応できるよう、日々の支援で得た情報をタブレットにて更新・共有を行う。特に担当のご利用者に関しては情報更新等、意識的に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果
●タブレットにおいては誰が見てもわかるように細かく記載し共有できた。一方で担当の仕事である訪問手順書等の更新において、随時が望ましかったが1年に1回程度の見直し・更新に留まってしまった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	4	6	3	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	3	9	1	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	7	5	1	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	8	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3	8	2	0	13

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●全職員が利用者様の支援経過を落としているため、情報量は多く支援の手助けとなっている。 ●利用者様の体調や環境の変化に合わせた食事や入浴など、柔軟な支援ができています。 ●何気ない言葉やふとした気付きも記録に残すようにしている。情報を入力する意識は高く持っている。 ●タブレット以外にも口頭での情報共有も行っている。 ●重要度の高い情報や体調不良等は別の事業所とも情報共有を図れている。 	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●訪問前などに情報収集できていないことが多い。他の人がタブレットを使用していて確認できない。 ●声にならない声を拾う姿勢が足りない。 ●自分の担当であってもケアマネに任せきりになってしまっている。 ●現在の利用者様の支援に力を入れている反面、以前の生活を知らないことが多い。今までの過程を把握していない。 ●訪問に行く機会が少なく、タブレットの記録から”自宅でのそれまでの暮らし方”をイメージするため、理解が不足すると感じている。 ●日々の情報は更新されているが訪問手順書など基準となる指標の更新まで至っていない。忙しくて時間がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●ご利用者様の変化に対応できるよう、日々の支援で得た情報はタブレットに残し、共有する。その中で対応が変更になった際は情報を所定の場所へ書き写すなどして、更新した情報が埋没しない様に工夫を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	13人
---------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	6	3	3	13

前回の改善計画	●職員の立場にあった利用者への地域との関わり、関係性の構築を図る。(地域行事への参加、商業施設への買い物、運営推進会議等の参加、地域サロン等の情報提供の共有) (前回の改善計画の継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	●ふれあいサロンやごみ収集等の地域活動への参加の他、ハートコネクト理美容やとくし丸といった外部の地域サービスを活用し、地域との関係性を深めつながりを広げることができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	8	3	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7	6	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	5	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	5	5	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●タブレットにて利用者様一人ひとりの情報を調べたり、他職員に聞いたりして努力をしている。 ●ご本人が不在の際に近所の遊び仲間の方のお宅にご挨拶に行き、見守りを願っている。 ●ご家族様と連携して援助ができています。特に家族が遠方におられる方とは密に連携が取れている。 ●自宅での生活の様子について確認ができています。生活歴の理解も少しずつできています。 ●年間2～3回はコミセンと連携を図りふれあいサロンの外部講師を務められている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●直接的なサービス以外のことはまだ把握できていない。 ●利用者様を連れての外出機会や外出行事ができていない。 ●本人の過去の生活や地域の方との関わりがわからない。本人のケアに注力し、環境要因への理解が不十分。 ●こちらと接していない時間、どのように利用者様が過ごされているか把握していない。 ●全体的に人任せが多く、自らが率先して活動を行っていない。他職員やケアマネに任せきりになっている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●職員の立場にあった利用者への地域との関わり、関係性の構築を図る。(地域行事への参加、商業施設への買い物、運営推進会議等の参加、地域サロン等の情報提供の共有) (前回の改善計画の継続) 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	13人
----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	5	4	2	13

前回の改善計画	<p>●随時、地域資源の情報収集を行い、必要に応じてご家族・ご利用者に情報提供を行いながら資源の活用に繋げる。 (前回の改善計画の継続)</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>●宅配弁当や民間の受診付き添いサービス等を活用し、必要に応じてご利用者様やご家族に提供できた。 ●特に今年度はハートコネクテ美容のサービスを利用し、ご利用者様の利用日に合わせた美容が可能になったほか、それまで難しかった髪の毛のカラーやパーマ等も行い、ご利用者様の満足度アップにつなげることができた。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	4	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6	1	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	7	2	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	10	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>●その日の状態や体調に合わせて必要な支援ができています。少しの変化であっても記録に残し、共有するようにしている。 ●体調に応じて通いから訪問に切り替えたり、入浴を中止したりなど対応できている。 ●家族の状況に応じて夕食後の帰宅を行ったり、都度事情に応じてサービス変化の対応ができています。 ●移動スーパーや訪問美容、床屋など外部サービスを利用できている。 ●他の利用者様が利用しているサービスを元に、他の方にも提案することができている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>●地域資源について把握できていない。自分からは地域資源について情報を得ようとしていない。 ●あくまで自身の経験に基づくことしかできず、調べて提案と言うところまで至っていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●随時、地域資源の情報収集を行い、必要に応じてご家族・ご利用者に情報提供を行いながら資源の活用に繋げる。 (前回の改善計画の継続)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	13人
----------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	7	3	3	13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症流行以前のような活動が戻りつつあるなかで、センターとしての役割を改めて意識し、状況を見ながら積極的に地域との関わりを持てるように計画・実施をしていく。 ●センターを知って頂けるようPRを継続して行い、川崎新聞については川崎コミセン分館へもアプローチを行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●数としては少ないが、民話の会様などのボランティアをセンターに呼んで地域交流を図ることができた。 ●広報紙は年6回の発行を維持でき、コミセン分館様に適宜置かせていただくことも継続できた。一方で、センターを知ってもらうようなアプローチはそれ以外が希薄だった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	1	3	6	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	4	1	7	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	1	3	8	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	4	8	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●広報誌を定期的に配り、家族や利用者様に知って頂くよう努めている。コミセン分館へも配布をできている。 ●担当者会議の定期開催など、医療機関とも連携を取れているほか、地域包括支援センター主催の多機能勉強会に参加している。 ●川崎まつり際には子供神輿の休憩所として共有スペースを提供。 ●少しずつボランティアさんに来て頂き、色々な活動を行っている。 ●運営推進会議などで自治体や地域住民と関わりを持っている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●広報誌だけでセンターをPRしている。地域へアプローチする意識が足りない。 ●地域のクリーン作戦(掃除)以外に参加していない。 ●ボランティアを呼べたりしているが、まだ足りない。立ち寄る人がほぼゼロで、地域に開けていない。 ●近くにコミセン等の地域資源もあり、わざわざセンターに来てまでしたいことがないのではないかな? ●人が集まったとしても職員が少なく、割ける余力がない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●センターを知っていただけるようPRを継続して行い、ボランティア様への声掛けも継続して行い、センターに地域住民の方をお招きし、地域との関わりを持てるように計画・実施をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00～15:00)
7. 運営	メンバー	13人

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1	10	2	0	13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●今後もアンケートの実施、運営推進会議やご利用者満足度調査からの意見を反映できることから行っていく。 ●地域の方(宿直者、業者の方含む)が来所された際や近隣の方との挨拶等、会話しやすい雰囲気作りを意識し、意見を聞き出せるように関わりを持つ。(前回の改善計画の継続)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●頂いた意見を職員間で開示・共有し、次からどのように運営に反映させられるかを話し合うことができた。 ●センターを開放しているものの、ボランティアの方以外の来館はほぼなく、地域の方と直接的に意見交換を行うことができなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	5	4	2	13
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	7	1	3	13
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	2	3	13
④ 地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	5	4	4	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●アンケート調査や地域の行事への参加を行っている。 ●来訪者が待たないよう、すぐに玄関に行き対応できている。電話も何コール以内に出ると接遇目標を掲げ実施できている。 ●面会の方や来訪の方にはしっかりと挨拶ができている。 ●意見や苦情があった際は情報共有をして対応できている。 ●満足度調査でもお褒めの言葉を頂くなど、節度ある対応ができている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●意見の反映や地域との関わりを他の職員に任せきりになっている。 ●地域住民との接点がなく、意見を聞き出せていない。交流ができていない。 ●地域協働の活動が限られており、町内会行事以外の活動が少ない。 ●地域の方が気軽に来所(来館)できる雰囲気になっていない。呼び込みが足りない、か。あるいは目的がない、か。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●今後もアンケートの実施、運営推進会議やご利用者満足度調査からの意見を反映できることから行っていく。 ●来館された方だけでなく、送迎や訪問時をはじめ、地域の方と接する際には挨拶等、会話しやすい雰囲気づくりを意識し、意見を聞き出せるように関わりを持つ。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00～15:00)
------------------	-----	----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	13人
-----------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	9	2	2	13

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ●係りを中心に事故の分析を行い、日々の職員同士の声掛けやミーティングで振り返り、リスクマネジメントに取り組む。 ●外部研修へは可能な限り参加できるよう配慮し、研修内容の情報共有ができるよう資料の確認やミーティング等での報告の機会を作る。 <p style="text-align: right;">(前回の改善計画の継続)</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ●事故分析は行えたものの、個々人の能力に依存してしまう(見守りを強化する、など)対策になる事も多かった。 ●職員に適宜外部研修の紹介は行ったが、業務の忙しさや職員の希望と異なる研修もあり、積極的な参加はできなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	2	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	3	5	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	2	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	8	0	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●職場内での研修を定期的開催・参加している。参加できない際は資料に目を通して確認している。 ●事業所内・外を含め、事故を他人事と思わないようにしている。 ●職員間で声を掛け合い、間違いや理解できないところは確認合っている。 ●ミーティングで利用者様への接遇を振り返る機会を持ち、その場で注意し合える環境づくりに取り組んでいる。 ●事故発生時に職員同士で話し合い、原因の追究、要因、対策と検討することができている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ●内服に関する事故が繰り返し起きている。 ●地域で行われる町内会やコミセンの会議には参加できていない。 ●外部研修・資格取得やスキルアップの研修に自発的に参加していない。言われたものにしか参加していない。周知もできていない。 ●毎月のミーティングでは研修報告の時間が取れず、また新たに報告機会を作ることが難しい。 ●事故やヒヤリハットの検討・分析が不十分。分析から支援に反映できる工夫が必要。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ●係を中心に事故分析を行い、より具体的な対応が提示できるように努める。 ●外部研修への参加を促せるよう配慮をするだけでなく、参加してみたいと思えるような研修の機会を創出する。また研修報告の手法を検討し、職員間で適宜確認できるように努める。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年 10月 24日 (14:00 ~15:00)
------------------	-----	-----------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	13人
--------------	------	-----

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	10	1	2	13

前回の改善計画	<p>●今後も定期的に研修を実施し日々のケアの振り返りを定期的に行い、職員の意識・共有に努める。 (前回の改善計画の継続)</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>●毎月のミーティングにおいて定期的な研修は実施できた。普段からも職員間でも情報共有を行っており、対応への振り返りが行えた。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1	1	0	13
②	虐待は行われていない	10	3	0	0	13
③	プライバシーが守られている	3	9	1	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	4	3	4	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>●脱衣所や部屋など、必要な場所には衝立を用いて対応している。</p> <p>●接遇を始め、身だしなみなど整えるよう日々心掛けができている。</p> <p>●タブレットを持ち出す際は肌身離さず持っている。</p> <p>●利用者様のプライバシーは守られていると思う。</p> <p>●身体拘束はしていない。プライバシーを守る配慮は心掛けて業務をしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>●利用者様の前で他の方の話をする際のトーンや声の大きさなどに配慮ができていない。</p> <p>●利用者様に関わる情報の書類などが、誰の目にも触れる場所・触れる場所に置かれている。</p> <p>●プライバシーを守れていない職員を見かけても、注意をすることができない。</p> <p>●利用者様の呼び方について、名前で呼ぶことを徹底できていない。</p> <p>●スピーチロックが多い。会話の中で方言を多用し、結果として言葉が砕けすぎる傾向がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>●今後も定期的に研修を実施し日々のケアの振り返りを定期的に行い、職員の意識・共有に努める。 (前回の改善計画の継続)</p>	